



自決して死んだほうが
いいと話があったんです

この軍服を着て
ニューギニアから
帰ってきました

黒パンを等分に切り分けるのに、
パン屑を足したり引いたり。それを
皆が固唾をのんで見守っていた

最後の初年兵で、
歩くのが戦争だった

同時開催 **生の体験からあの戦争を知り・考える
戦場体験キャラバン展**

北海道から沖縄まで日本全国を巡って体験談を聞き集めています。
当時見たまま・聞いたままに語ってくださった証言から約30人分を展示

地元の

戦場体験者 カフェ と出会える茶話会

日時：2017.8.11 (FRI) ~ 8.13 (SUN) 10:00~16:00

会場：エルパーク仙台・ギャラリーホール

展示は17:00まで

141ビル（仙台三越定禅寺通り館）6階

どんな方も大歓迎です。ぜひ一緒にお話をしましょう！

- ・身近な人の戦争体験について調べている方
- ・興味はあるが何をどう聞いたら良いかわからず困っている方
- ・戦争体験者と日ごろ接している介護関係のお仕事の方
- ・ご家族の戦争体験を聞けなかったことを後悔している方
- ・卒論や自由研究のテーマを探している学生さん
- ・戦争の話を子供に聞かせたいお父さん・お母さん
- ・平和学習にお悩みの学校の先生
- ・ご自身の体験談を若い世代に伝えたい体験者世代の方

茶話会とは

体験者の方とボランティアが会場内のテーブル席で皆様をお迎えます。ご自由に体験者の方とお話ください。1時間ごとに休憩を挟み、席を移ります。



当日来場予定の体験者の方々

- 仙台空襲
- 中国・衛生兵
- 中国・歩兵
- 陸軍特攻
- 満州・鉄道兵
- シベリア抑留
- 主計兵
- 満州・戦車への爆雷特攻
- 占守島・少年戦車兵
- ラバウル・整備兵
- 隼操縦士
- など

どの時間帯にどの体験者が会場にいるか知りたい方は主催者までお気軽にお問合せ下さい

ちょっとしたお茶とお菓子をご用意してお待ちしています

主催： **戦場体験放映保存の会**
(戦場体験史料館 <http://www.jvvp.jp>)

後援： **仙台市**

【入場無料】

同時開催「戦場体験キャラバン展」の見どころ

- ◆ 北海道から沖縄まで、約30名の証言パネル展示
日中戦争初期から敗戦後のシベリア抑留まで
- ◆ 当時の貴重な写真
アッツ島玉砕8日前までの写真集
戦死した二人の兄が残した写真集
日中戦争に従軍した兵士の写真集など
- ◆ 戦地の記憶を描いた絵
沖縄・座間味島での集団自決の記憶
- ◆ 戦地から持ち帰った品物
シベリア抑留を過ごした外套
2年間着たきりだった軍服と下着
南方から持ち帰ったマラリアの特効薬と糸巻き、
砲弾の破片、飯盒、水筒、脚絆、鉄帽など
- ◆ 全国で出会った戦争体験を伝える活動のご紹介

今年は全国で茶話会を行います



茶話会は、体験者と若い世代が膝を突合せて語り合う、戦争体験の語り継ぎの運動です。ご家庭や地域サークル、介護施設など、だれでも・どこでも気軽に開催できます。「うちでもやってみよう」「できるかな」という方は保存の会までお気軽にご相談ください。

2017年の茶話会イベントの予定

※詳細は戦場体験史料館ホームページで随時お知らせします

- ◆ 9月9日(土)～10日(日) 福岡市
ふくふくプラザ (福岡市市民福祉プラザ)
交流ひろば
- ◆ 10月8日(日)～9日(月・祝) 大阪市
アートエリアB1
(京阪電鉄・なにわ橋駅付属施設)
- ◆ 11月24日(金)～26日(日) 東京・浅草
浅草公会堂 展示ホール

戦場体験放映保存の会について

● 戦場体験放映保存の会

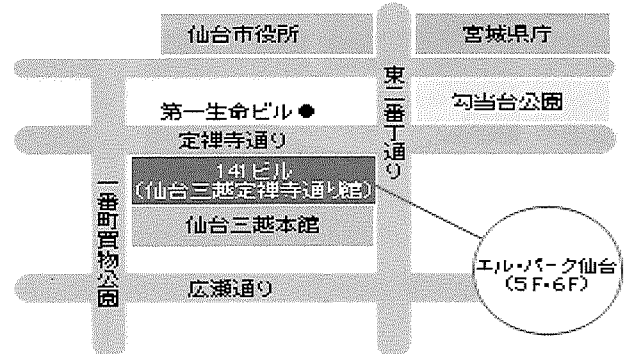
二〇〇四年十二月に設立。アジア太平洋戦争の戦場体験を主に動画で後世に遺す活動を行っています。元兵士・軍属の方々、沖縄や敗戦時の満州など、戦場となった地域におられた民間人の方々からの聞き取りを行っています。体験者自身が呼びかけの先頭にたち、戦争を知らない世代のボランティアが収録活動にあたる老若一体の活動を展開中。体験記録は「戦場体験史料館<http://www.jvvap.jp>」で順次公開しています。

● 無色・無償・無名

私たちは、「無色、無償、無名」を固い原則にしています。どんな立場の方も、どんなご意見の方も、ただ、戦場体験を語り継ぐ一点だけで手を繋ぎあいます。戦争の極地であった戦場がドラマや将軍の戦記物のみで伝わることを避け、名もなき我々の声を残しておきたいのです。

会場アクセス

エルパーク仙台 仙台市青葉区一番町4丁目11番1号
141ビル (仙台三越定禅寺通り館) 6階



地下鉄：仙台市営地下鉄南北線・「勾当台公園駅」下車
南1番出口から地下で直結
(仙台駅から泉中央駅行きで2駅)

バス：「商工会議所前」または「定禅寺通市役所前」下車

タクシー：JR仙台駅から10分程度

参加された方からの声 (2016年12月東京開催)

前線で戦うのが戦争だと思っていたけど、戦ってなくても辛い思いをしたり、死んでいく人がたくさんいるのが分かりました (10代女性)

実体験者の言葉は身に心にしみました (女性・40代)

講演会と違って距離が近くてたくさん質問できた。話して下さる方の人柄も分かってよかった (20代女性)

戦中派の方々との交流で久しぶりに少し若くなった気がします (80代男性)

1時間も2時間も集中してお話される姿に感服するばかりです (50代男性)

戦争は悲惨だとはよく言われますが、戦場での出来事をいろいろ聞いて少し分かった気がした (男性・20代)

主催
公益社団法人マスコミ世論研究所内
戦場体験放映保存の会

〒114-0023 東京都北区滝野川6-82-2
TEL 03-3916-2664 (火木土日祝 10時～17時)
FAX 03-3916-2676
e-mail senjyou@notnet.jp
戦場体験史料館HP <http://www.jvvap.jp>